



ハッピーテラス通信

令和5年11月号

ハッピーテラスキッズ柏ルーム

04-7193-8205

1 お知らせ

- ・ 来年度の利用時間について希望調査を行います。
(11月中に配布いたします。)

2 職員からの推薦図書

題名 どうやってねるのかな
 著者名 やぶうちまさゆき
 参考価格 990円 (Amazon)
 推薦者 山藤志織 (我孫子教室)



海で暮らす動物、木の上で暮らす動物など、様々な動物がありますが、
 彼らはどうやって寝ているのでしょうか？
 9種類の動物たちの、体に合った寝姿が描かれた絵本です。
 みんなで寝方を真似してみても楽しいかも？

3 11月の追加ご利用可能日程

(記号：○・・・空きがございました △・・・若干名の空きがございました)

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
10:00			X		X				△			X			
11:15			X		X							X			
13:00			X		X					△		X			
14:45			X		X							X			
16:00			X		X							X			

日付	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
10:00	△			X				X			X				X
11:15				X				X			X				X
13:00		○		X				X	△		X				X
14:45	△			X				X			X				X
16:00				X	△			X			X				X

今回も前回に引き続き、認知の理解を深める目的で、情報を取り入れる際の経路と、その種類についてお話をしていきたいと思えます。

我々人間は情報を処理する際に、同時処理という経路が得意な人と、継次処理という経路が得意な人とに大きく2分されます。

当然ながらそれぞれの経路毎に特徴があるため、特徴を正しく理解し、自身や関わりを持つ周囲の他者が、どちらの経路の方が得意であるかを見極める事で、相手に何かを伝える際、スムーズに取り入れられるような形で情報を提示することができるようになります。

それでは早速、それぞれの経路の特徴を見ていきましょう。

最初に、同時処理の特徴についてお伝えします。

同時処理は、全ての情報を1つの全体的なまとまりとして捉えた上で、それらを構成する要素の1つ1つに関係性を見出して処理をしていく、という経路です。

分かり易いよう、オムライスの作り方を考える過程で例示します。

まず、オムライスという料理を構成している食材（要素）から処理を開始します。構成している要素を大きく分けると、卵、チキンライス、トマトケチャップでしょうか。

これを更に細分化すると…

卵…チキンライスに纏わせる→好みの加減で焼く→かき混ぜる割る

チキンライス…仕上げにケチャップで味を調える→鶏肉と米を加えて炒め合わせる→鶏

肉を取り出して玉ねぎを炒める→鶏肉を焼く→具材を切る

トマトケチャップ→仕上げにかける、絵などを描いても良い

と、それぞれの構成要素から必要な調理工程を逆引きしていくような処理の経路が同時処理となります。

次に、継次処理の特徴についてお伝えします。

継次処理は、1つ1つの情報を順序立てて分析することで、工程を手順として理解する、という経路です。

そのため、先と同様にオムライス作りの工程で例示すると…

- ①材料を用意する
- ②材料を適切な形に切る
- ③卵を割って混ぜる
- ④フライパンに油をひく
- ⑤…

というようにレシピのように順序立てて1つ1つの内容を処理する経路になります。

このように、どちらの経路がより良いか、という類のものではなく、最初にも御伝えした通り、自分は、どちらの経路の方がより情報を取り入れやすいか、そして、情報を提示する相手は、どちらの経路の方が分かり易いかを考えて情報を提示していくことで、お互いにストレスのないやり取りに繋げていきやすいように思えます。

それでは、また次回のコラムでお会いしましょう。